

開催日 2009年5月21日(木) 18時
開催場所 「いわき市労働福祉会館」

労福協・連合共催「環境研修会」開催

講師に稲野辺淳一氏・組合員68名が受講

30日に里山で自然観察会

5月21日(木) 18時よりいわき市労働福祉会館においていわき地区連合会・いわき地区労福協共催による「環境に関する研修会」が開催された。主催者を代表し、阿部議長が「地球温暖化が叫ばれて久しく時間が経過している。我々も身近に出来ることから実行していきたい。具体的には植林ボランティアを考えていきたい。」と挨拶した。講師の稲野辺淳一氏より「いわきのごみ事情・・・身近にできるエコ」と題し、わかりやすくご講演をいただいた。

プロジェクターを使い、ていねいにいわき市のごみ事情について話していただき、まず身近なところからひとつひとつ取り組むとのことだった。参加者の多くは男性で、日常のごみの分別は女性にゆだねているが、この研修会で改めて身近なごみ問題に関心を示していた。

講義終了後、二人の方から質疑があり、時間延長するほど熱の入った研修会になった。

今回の研修会をもとに、30日(土)には幹事会メンバーによる、里山での自然観察会を行う予定になっている。

研修会開催にあたり各労組の皆さんに大変お世話になりました。



主催者を代表し阿部議長が挨拶



講演する稲野辺淳一氏



熱心に聞き入る参加者